



黒崎中央小だより



子どもと
家庭と
地域と
学校と

令和元年12月23日
北九州市立黒崎中央小学校
文責 校長 高橋 英樹
八幡西区藤田4丁目4-24

全力でかけぬけた黒崎中央小学校の2学期

学校教育へのご理解ご協力、応援ありがとうございました。

夏休みの短縮や台風による休校からスタートした令和元年の2学期ですが、各学年が校外学習などの体験をふんだんに取り入れた特色ある教育活動に取り組みました。特に、2学期の最大の行事である音楽会では、一人一人が輝く演奏や歌声、朗読などを披露し、ご参観いただいた保護者や地域の皆さんに、黒崎中央小学校の子ども一人一人の大きな成長を喜んでいただきました。音楽会と軸に学校の中に美しい歌声や音楽を愛する心が低学年のころから培われています。合唱部やダンスクラブなどの活動も含め子どもたちの豊かな情操を培っています。図画工作においても、様々な絵や版画を作る活動を通して、一人一人の豊かな表現力や情操を高めてまいりました。

学力向上の面でも4月の調査ではありますが、6年生は、全国学力学習状況調査において、国語・算数ともに全国平均を上回っており、日頃の学習指導の工夫や学力定着にむけた努力、ご家庭での学習習慣の定着に向けたご協力の成果をわれわれ自身も実感したところです。さらに、日頃の教育活動においては、高学年における教科担任制による指導の充実、低学年中学年でもアクティブラーニングを取り入れた学習、ALTと中学校の英語教員による外国語活動の充実、さらには、2学期後半からは、ICTサポーターや本校の事務職員の森にも支援してもらいながら、プログラミング教育にも3年生以上で取り組んでいます。新しい取り組みに積極的にチャレンジしていくことで子どもたちに今求められている「生きる力」をしっかりと身に付けさせていきたいと考えています。今後とも本校の教育活動の一層の充実を目指して、全教職員で取り組んでまいります。ご支援をお願いいたします。

スマホ・携帯・タブレットでの SNS のトラブルにご注意を！

本校でも、多くの児童が携帯電話やスマホを保持している現状があります。本校を含め、近隣の小学校で、無料通信アプリ LINE によるトラブルが続発しています。特に、グループ LINE 上での個人を深く傷つけるような書き込みなどを簡単に行ってしまったという事案が多くみられます。

また、深夜までLINEやYouTubeスマホゲームをし続けて、生活リズムがひどくなっている子どももたくさんいます。時には中毒症状さえ生じます。ゲームの通信機能も同様の危険性があります。「うちの子に限って」は通用しません。どの子にも起こりうる状態です。スマホを持たせた責任が各家庭にはあります。

どうか、頻繁に子どものスマホの中身を親子で確認することを行ってください。

冬休みは特に、生活リズムが乱れます。子どもの生活の在り方について学校での指導を参考にご家庭でも話し合ってください。

学校の様子をいち早く届けます！ 学校HP・一斉メールの充実

先日もお知らせしましたが、学校の様子をいち早くお知らせしようとして学校ホームページの充実に努めてきました。特に、10月に、リニューアルして、スマホサイズとパソコンサイズのどちらにも対応した画面表示となっています。

本日発信します緊急連絡「いっせいメール」に、ホームページアドレスのリンクをつけておりますので日常的にご覧ください。Topics でより新しい情報を発信します。